

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 組～組

使用教科書：（東京書籍 精選 現代の国語）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配 時 数
		話・聞	書 読					
A 自己と他者 【知識及び技能】 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 ・教材 「まだ知らない自分に出会う」松村圭一郎 「届く言葉」内田樹	○	○	・表現の特徴に注意して評論を読むことが出来ている。 ・筆者の主張や考えを的確に捉えることが出来ている。 ・読み取った内容を、自分の言葉で表現することができる。	○	○	○	10
B 自己と他者 【知識及び技能】 わかりやすい文章に必要な要素を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成を考え、ロールプレイを行う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 説明の目的を明確にする。 説明内容を論理的に整理する。 相手を意識して話す。 ・一端末の利用 ・教材 分かりやすい説明をする		○	・自己の主張を支える論理的な構成が出来ている。 ・他者に伝えることを意識して、論理的な説明を構成する態度をやしなうことができる。	○	○	○	3
1 学 期 定期考査					○	○	○	1
C 認識を深める 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論の展開などを的確に捉え、論点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 比較から文化や歴史の違いを学ぶ。 ・教材 「今ここにある無数の未知」石川直樹 「水の東西」山崎正和	○	○	・表現の特徴に注意して評論を読むことが出来ている。 ・筆者の主張や考えを的確に捉えることが出来ている。 ・読み取った内容を、自分の言葉で表現することができる。 ・比較内容を適切に理解し、筆者がどちらの立場から述べているのか読み取ることができる。	○	○	○	10
D 言葉と社会 【知識及び技能】 本の魅力を他者に伝える際の構成や発表の仕方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成を考え、発表を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 説明内容を論理的に構成する。 傾聴の姿勢。 ピリオパトルの実施。 ・教材 本を紹介する		○	・本の魅力を伝えるために、本の内容の要約や論理的な構成が出来ている。 ・他者に伝えることを意識して、論理的な説明を構成する態度をやしなうことができる。	○	○	○	3
定期考査					○	○	○	1

A	言葉と社会 【知識及び技能】 論証や学術的学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論の展開などを的確に捉え、論点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 言語や時間など、世界に必要な不可欠な概念について改めて思考する。 ・教材 「言葉は世界を切り分ける」今井むつみ 「時間と自由の関係について」内山節	○	○	○	・表現の特徴に注意して評論を読むことが出来ている。 ・筆者の主張や考えを的確に捉えることが出来ている。 ・読み取った内容を、自分の言葉で表現することができる。 ・人間が、世界を言語や時間によって切り分けていることを理解し、文章においてその起源を探究するとともに、問題点を検討することができる。	○	○	○	10
	B 俳句を詠む 【知識及び技能】 季語や型を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 得た知識をもとに、俳句を詠む。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 5・7・5の型 季語 ・教材 現代学生百人一首への応募			○	・俳句の基礎知識を理解したうえで、想いや感覚・考えを俳句に込めて詠むことができる。	○	○	○	3
2	定期考査									1
2	共に生きる 【知識及び技能】 論証や学術的学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論の展開などを的確に捉え、論点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 筆者の主張と自分の考えを比較する。 ・教材 「真の自立とは」 鷺田清一	○	○	○	・表現の特徴に注意して評論を読むことが出来ている。 ・筆者の主張や考えを的確に捉えることが出来ている。 ・読み取った内容を、自分の言葉で表現することができる。 ・「自立」に対する筆者の主張を読み取り、自分の考える「自立」と比較することができる。	○	○	○	10
	D 共に生きる 【知識及び技能】 要約の方法や要約をした際の利点を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 要約をし、基準に沿って相互採点を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 要旨を理解し、文章を要約する。 ・一対端末の利用 ・教材 「真の自立とは」 鷺田清一			○	・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 ・論点や要旨を把握し、要約文に組み込んでいる。	○	○	○	3
	定期考査									1
3	A 世界を広げる 【知識及び技能】 論証や学術的学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論の展開などを的確に捉え、論点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 筆者の主張を読み取る。 筆者の主張と自分の考えを比較する。 ・教材 「白」原研哉 「ものと記号」池上嘉彦	○	○	○	・表現の特徴に注意して評論を読むことが出来ている。 ・筆者の主張や考えを的確に捉えることが出来ている。 ・読み取った内容を、自分の言葉で表現することができる。 ・「白」に託された感性を理解し、現代社会における情報には少なからず問題があることを理解する。	○	○	○	10
	B 世界を広げる 【知識及び技能】 問いの立て方や引用の方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 立てた問いに対し、適切な方法で論証を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、考えを深めようとする。	・指導事項 引用の方法 問いの立て方 反論の予想、検討 適切な情報収集 ・一対端末の利用 ・教材 論証してレポートを書く			○	・自己の主張を支える論理的な構成が出来ている。 ・他者に伝えることを意識して、論理的な説明を構成する態度をやしなうことができる。 ・反論を予想し、関連する情報を収集して対策することができる。	○	○	○	3
	定期考査									1
合計										70

翔陽 高等学校 令和5年度（1学年用）教科

国語 科目 言語文化

教科：国語

科目：言語文化

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

使用教科書：（東京書籍 精選言語文化

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数			
		語・聞	書	読								
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 現代仮名遣い・歴史的仮名遣い・ 発音にしたがうカタカナ表記等に 注意させる。 【思考力、判断力、表現力等】 「ハ行転呼音」「長音の区別」に ついて特に注意を促すために演習 に取り組ませる。	・指導事項 歴史的仮名遣いの読み方を理解 し、正確に読めるようにする。 ・教材 「古典学習のしるべ」	○	○	○				○	○	○	1
	B 単元 【知識及び技能】 説話の背景を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単語の意味や古典的な表現に注意 して口語訳し、登場人物の言動を よみとる。 【学びに向かう力、人間性等】 国語図説等の資料を利用して、説 定期考査	・指導事項 歴史的仮名遣いについて理解し、 説話の面白さを読み取る。 ・教材 「児のそら寝」「絵仏師良秀」	○	○	○				○	○	○	8
	C 単元 【知識及び技能】 単語の意味や古典的な表現に注意 して口語訳し、登場人物の言動か ら、筆者の主張をよみとる。 【思考力、判断力、表現力等】 話の内容を把握し、全体の構成と 段落の関係をつかむ。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 話のあらすじを読み取り、筆者の いうところの「戒め」について理 解する。 ・教材 「ある人、弓射ることを習ふに」	○	○	○				○	○	○	8
	D 単元 【知識及び技能】 小説の基本設定を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の内面的変化を、その きっかけと関連づけて読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 翻案作品と原作を読み比べ、相違 点から時代背景や筆者のテーマの 定期考査	・指導事項 ・教材 「羅生門」 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○				○	○	○	4
									○	○		1

2 学 期	E 単元 【知識及び技能】 漢文および訓読とは何かについて基礎知識を持つ。 【思考力、判断力、表現力等】 故事成語の背景を知り、漢文への興味・関心を持つ。 訓読・書き下し文・現代語訳ができるようにし、訓点を施せるよう	・指導事項 漢文訓読に関する基本的な知識および漢文の基本構造について確認する。 ・教材 「訓読の基本」「矛盾」「虎借威」	○	○	○	○	○	○	○	7
	C 単元 【知識及び技能】 単語の意味や古典的な表現に注意して口語訳し、表現技法や論理的な展開から、筆者の考える「無常観」について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 話の内容を把握し、対句や比喩など独特な表現に注意しながら、全	・指導事項 ・教材 「方丈記」 ・一人1 台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	7
	定期考査							○	○	1
	C 単元 【知識及び技能】 単語の意味や古典的な表現に注意して口語訳し、主人公の置かれた立場や心情について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの土地の様子が地の文や和歌の中でどのように描かれているか理解する。	・指導事項 ・教材 「東下り」「筒井筒」 ・一人1 台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	7
D 単元 【知識及び技能】 心を言葉にして届けるとはどういうことを自分の体験をもとに考えてみる。 【思考力、判断力、表現力等】 恋心や愛情を題材とした短歌について、表現のねらいについて考察する。	・指導事項 ・教材 「言葉を届ける」	○	○	○	○	○	○	○	4	
定期考査								○	○	1
3 学 期	C 単元 【知識及び技能】 日記文学として作品の概略を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの土地の様子が地の文や和歌の中でどのように描かれているか理解する。 女性に仮託するという設定について	・指導事項 ・教材 「土佐日記」 ・一人1 台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	7
	J 単元 【知識及び技能】 語句・句法の意味、用法に注意して、本文の内容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の発言を理解し、言動から態度の変化を整理する。 【学びに向かう力、人間性等】 時代背景について調べ、名宰相と	・指導事項 ・教材 「晏子之御」	○	○	○	○	○	○	○	8
	D 単元 【知識及び技能】 小説の基本設定を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 雨漏りに対する登場人物のとらえ方の差から、茜の心情をくみ取る。 【学びに向かう力、人間性等】 翻案作品と原作を読み比べ、相違	・指導事項 ・教材 「雨漏りの音」	○	○	○	○	○	○	○	4
	定期考査								○	○

合計
70

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 国語 科目

教科：国語 科目：国語総合 単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組 選択者

使用教科書：（東京書籍 文学国語セレクション、いづな書店 三訂版プログレス古典総演習 基本編）

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 国語総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたり出来るようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話・聞	書 読						
1 学 期	A 単元 古典演習 【知識及び技能】 ・語句や用法について基礎的な知識を理解する。 ・漢文の訓読法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古文の説話や随筆を読み、内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、理解と考えを深めようとしている。	・指導事項 歴史的仮名遣い、品詞、用言の活用について復習。 漢文の訓読法について復習。 知識を活用して古文や漢文を読む。 ・教材 古典問題演習（入門、説話・随筆）	○	○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解している。 ・訓読のきまりについて理解をしている。 ・古文の説話や随筆を読み、古文特有の表現や内容を理解している。 ・古典読解を通して、ものの見方や感じ方に主体的に関わり、理解を深めようとしている。	○	○	○	4
	B 単元 近代の文学（小説） 【知識及び技能】 ・言葉の持つ、心情を豊かにする働きや、文学的文章における文体の特徴について理解する。 ・読書の意義と効用について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・語り手の視点や場面の設定、表現について理解する。 ・作品の内容や解釈を踏まえ、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して深く共感したり想像したりしながら他者と伝え合い、自分の思いや考えを深める。	・指導事項 作者について。 物語の設定。 人物像および人物関係。 場面展開と登場人物の心情の変化。 比喩表現や象徴表現。 漢文訓読調の文体と漢詩。 ・教材 中島敦「山月記」 ・一人1台端末の活用	○	○	・辞書を活用しながら語句の意味を理解できている。 ・作者についての知識と理解を深めている。 ・心情を豊かに表す言葉を理解できている。 ・文体の特徴や場面展開を理解し、作品の構成を把握できている。 ・主人公の心情の変化を捉えることができている。 ・作品のテーマや、象徴される表現について理解し、ものの見方や考え方を深めることができている。 ・作品を通して感じたことや考えたことを感想にまとめ、他者と伝え合うことができている。	○	○	○	6
	定期考査					○	○		1
	C 単元 漢文演習 【知識及び技能】 語句の意味や句形、用法を理解し、訓読法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 語句の意味や用法の知識を活用しながら作品を読み、構成や内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、理解と考えを深めようとしている。	・指導事項 （句形） 返読文字・再読文字 否定・禁止・不可能 全部否定・部分否定・二重否定 疑問・反語 （内容読解） ・教材 古典問題演習（歴史、文章） （世説新語・十八土略・蒙求・戦国策）	○	○	・漢文に用いられる語句の意味や句形、用法を理解している。 ・漢文の文章構成や展開、主題を的確に捉えることができている。 ・複数の作品を読むことで、ものの見方や考え方を深めている。 ・主体的に漢文の読み方を確認し、作品の作られた時代背景や役割について考えようとしている。	○	○	○	5
	D 単元 古文演習 【知識及び技能】 語句の意味や用法、文章の構成や展開の仕方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 古文の知識を活用しながら、作品全体の構造を掴み、内容を的確に把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に課題に取り組み、理解と考えを深めようとしている。	・指導事項 形容詞・形容動詞 助動詞 内容読解 文章構造 ・教材 古典問題演習（説話、随筆） （古今著聞集、落葉物語、徒然草、十訓抄、古本説話集、沙石集）	○	○	・古文に用いられる語句の意味や古典文法（助動詞）について理解している。 ・古文の文章構成や内容を的確に捉えることができている。 ・複数の作品を読むことで、ものの見方や考え方を深めている。 ・主体的に古文を読み、作品の作られた時代背景について考えようとしている。	○	○	○	5
定期考査					○	○		1	

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 国語 科目 古典探究

教科：国語 科目：古典探究 単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

使用教科書：（東京書籍 精選古典探究 古文編・漢文編）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 古典探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通して先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	A 単元 説話（古今著聞集） 【知識及び技能】 語句の意味や用法、作品の背景となる知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 古文特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 説話の内容と和歌の関係に関心を	・指導事項 語句の意味 助動詞の復習 和歌の修辭 古典常識 ・教材 「能は歌詠み」（古今著聞集）	○	○	○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解している。 ・古典常識の知識を活用して、場面や展開を的確に捉えている。 ・古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・和歌を含んだ説話の構成を的確に捉え、二つの和歌の共通点や登場人物の対応について考えようとしている。	○	○	○	6
	B 単元 小話（十八史略） 【知識及び技能】 語句の意味や用法を理解し、訓詁法を復習する。 【思考力、判断力、表現力等】 構成や展開を捉え、ものの見方、考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文に親しみ、故事成語の果たす	・指導事項 語句の意味 訓詁法 故事成語 ・教材 「先從媿始」（十八史略）	○	○	○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解している。 ・訓詁の決まりについて理解を深めている。 ・構成や展開などを的確に捉え、ものの見方や考え方を深めている。 ・進んで漢文の読み方を確認し、故事成語の果たす役割について考えようとしている。	○	○	○	4
	定期考査						○	○	○	1
	C 単元 歌物語（伊勢物語） 【知識及び技能】 語句の意味や用法、作品の背景となる知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 古文特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 登場人物の行動の意図に関心をもち	・指導事項 歌物語 語句の意味 和歌の修辭 古典常識 ・教材 「狩りの使ひ」（伊勢物語）	○	○	○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解している。 ・古典常識の知識を活用して、場面や展開を的確に捉えている。 ・古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・歌物語の構成を的確に捉え、和歌の内容や登場人物の意図について考えようとしている。 ・登場人物の行動の意図に関心をもち、作品に	○	○	○	9
	D 単元 小話（十八史略） 【知識及び技能】 語句の意味や用法を理解し、訓詁法を復習する。 【思考力、判断力、表現力等】 構成や展開を捉え、ものの見方、考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文に親しみ、故事成語の果たす	・指導事項 語句の意味 訓詁法 故事成語 ・教材 「完璧帰趙」（十八史略）	○	○	○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解している。 ・訓詁の決まりについて理解を深めている。 ・構成や展開などを的確に捉え、ものの見方や考え方を深めている。 ・進んで漢文の読み方を確認し、故事成語の果たす役割について考えようとしている。	○	○	○	4
E 単元 随筆（枕草子） 【知識及び技能】 語句の意味や用法、敬語法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 書き手の考えや意図を捉えて内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の内容をもとに、平安時代の	・指導事項 『枕草子』の文学史 日記的章段の理解 敬語法 ・教材 「中納言参り給ひて」（枕草子）	○	○	○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解している。 ・古文の敬語法を学び、敬語の種類や意味、敬意の方向について理解している。 ・古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・登場人物の心情や作者の心情を理解し、平安時代の後宮生活について考えを深めようとしている。	○	○	○	7	
定期考査						○	○	○	1	

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教科：国語 科目：論理国語 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～6組

使用教科書：（東京書籍 精選論理国語）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		語・聞	書	読						
1 学 期	A 単元 評論読解 【知識及び技能】 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深める。 読書の意義と効用について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を把握する。	・指導事項 表現の特徴 筆者の主張 ・教材 「いつもそばには本があった」 國分功一郎 「ミロのヴィーナス」 清岡卓行	○	○	○	・表現の特徴に注意して評論を読むことが出来ている。 ・筆者の主張や考えを的確に捉えることが出来ている。 ・読み取った内容を文にまとめて表現することができる。	○	○	○	6
	B 単元 意見文作成 【知識及び技能】 主張とその前提など、情報と情報との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、主張を支える適切な根拠をそろえる。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 情報の適切な収集 論理的な構成 論理的な表現 ・教材 論理の力 ・一人1台端末を活用		○		・論証に必要な情報を適切に収集することが出来ている。 ・自己の主張を支える論理的な構成が出来ている。 ・他者に伝えることを意識して、論理的な説明を構成する態度をやしなうことができる。	○	○	○	4
	定期考査						○	○	○	1
	C 単元 評論読解と比較 【知識及び技能】 論証や学術的学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開を理解し、書き手の立場や目的を考えながら内容を解釈する。	・指導事項 問いと主張の関係 評論の比較 ・教材 「分人とは何か」 平野啓一郎 「メディアの変容」 土井隆義	○	○	○	・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながらいずれもを把握している。 ・筆者の主張を読み取り、人間関係について考えを深めようとしている。 ・読み取った内容を文にまとめて表現することができる。	○	○	○	8
	D 単元 文章を読み、比較して考えを深める 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 社会的な話題について書かれた文章を参考にして、自分の考えを文章にまとめる。	・指導事項 文章を比較して自己の考えをまとめる ・教材 「分人とは何か」 平野啓一郎 「メディアの変容」 土井隆義		○	○	・異なる論点をもつ文章を比較し、共通点や相違点を整理して論じることができる。 ・自己の主張を支える論理的な構成が出来ている。 ・他者に伝えることを意識して、論理的な説明を構成する態度をやしなうことができる。	○	○	○	5
定期考査						○	○	○	1	

2 学 期	E 単元 評論読解 【知識及び技能】 論証や学術的学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にして要旨を把握する。	・指導事項 要旨の把握 論理的な展開の理解 ・教材 「『リスク』と『リスク社会』」 神里達博 「『環境』とは何か」 上祐宗英	○	○	○	・人間、社会、自然などについて、多様な論点や異なる価値観を学び、自分の考えを深めている。 ・文章中に紹介された主張を的確に理解している。 ・文章中に紹介された考え方をもとに、自分の考えを深めようとしている。 ・読み取った内容を文にまとめて表現することができる。	○	○	○	9	
	F 単元 評論の要約 【知識及び技能】 文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容や構成を的確に捉え、要約する。 【学びに向かう力、人間性等】 読み手を意識して、分かりやすく	・指導事項 異なる人物の主張の要約 文章の一部の要約 ・教材 「『リスク』と『リスク社会』」 神里達博 「『環境』とは何か」 上祐宗英		○	○		・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 ・同じ題材に関する異なる人物の主張をまとめ、論点を把握している。 ・他者に伝えることを意識して、論理的な説明を構成する態度をやしなうことができる。	○	○	○	4
	定期考査						○	○	○	1	
	G 単元 評論読解 【知識及び技能】 論証や学術的な学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開を理解し、書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深める。	・指導事項 二項対立の論理展開の理解 具体例と主張の関係の理解 ・教材 「『である』ことと『する』こと」 丸山真男 「科学的『発見』とは」 小川眞理子	○	○	○	・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 ・二項対立の論理展開や具体例と筆者の主張との関係を捉える。 ・「問い」と「主張」という文章の構造を理解し、もの見方や考え方をやしなおしている。 ・読み取った内容を文にまとめて表現することができる。	○	○	○	10	
H 単元 仮説を立てて検証する 【知識及び技能】 主張とその前提など、情報と情報との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマについて情報収集して仮説を立て、論理的な構成を考えて論証する。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 情報の適切な収集 論理的な構成 論理的な表現 ・教材 仮説を立てて検証する（探究編） 一人1台端末を活用		○	○		・論証に必要な情報を適切に収集することが出来ている。 ・自己の主張を支える論理的な構成が出来ている。 ・他者に伝えることを意識して、論理的な説明を構成する態度をやしなうことができる。	○	○	○	4	
定期考査							○	○	○	1	
3 学 期	I 単元 評論読解 【知識及び技能】 論証や学術的な学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 資料との関係を把握して、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な絵画や地図に関心をもち	・指導事項 論理展開を資料と結び付けて理解する ・教材 「日本人の美意識」 高階秀爾 「地図の想像力」 若林幹夫	○	○	○	・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 ・二項対立の論理展開や資料と筆者の主張との関係を捉える。 ・文章の内容と資料との関係を把握し、内容や構成を適切に捉えようとしている。 ・読み取った内容を文にまとめて表現することができる。	○	○	○	11	
	J 単元 評論の要約 【知識及び技能】 文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容や構成を的確に捉え、要約する。 【学びに向かう力、人間性等】 読み手を意識して、分かりやすく正確な構成を工夫する。	・指導事項 二項対立の論理展開 文章全体の要約 ・教材 「日本人の美意識」 高階秀爾		○	○		・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 ・本文全体から主張を根拠をまとめる。 ・他者に伝えることを意識して、論理的な説明を構成する態度をやしなうことができる。	○	○	○	4
	定期考査						○	○	○	1	
合計										70	

年間授業計画様式例

翔陽高等学校 令和5年度 教科 国語 科目 現代文B 年間授業計画

教科：国語 科目：現代文B 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～5組

使用教科書：『現代文B 改訂版 下巻』（大修館書店）

使用教材：『改訂増補版最新国語便覧』（浜島書店）・『大学入試漢字TOP2500三訂版』（いいずな書店）・『学習課題ノート』（大修館書店）

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp224～247の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	0
	評論（「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ）	論理的な文章を読んで論理の展開や構成を的確にとらえる。具体例の効果や主張の位置づけについての的確にとらえる。		8

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp248～259の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	0
	評論（生物多様性の恩恵）	文章の構成を理解し、論理の展開や要旨を的確にとらえる。時代を反映した評論のあり方を考え、多角的な視点や思索力を養う。		4
	評論（虫愛づる姫君）	文章を読んで、論理の展開や要旨を的確にとらえる。文章を読んで、書き手の意図を的確にとらえ、表現を味わう。。		2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp268～295の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	
	評論（虫愛づる姫君）	文章を読んで、論理の展開や要旨を的確にとらえる。文章を読んで、書き手の意図を的確にとらえ、表現を味わう。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	3
	小説（伊豆の踊り子）	日本の近代文学の中で最も多くの人に愛されてきた小説の一つである本作を鑑賞し、言葉の芸術としての小説の意味を考える。小説の主題を考える。小説の読み方の基礎力を養う。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	6

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	評論（日本文化の三つの時間）	論理の展開に即して内容を正確に理解する。本文で示された和歌や作品の底流にある「時間」の感覚をとらえ、ものの見方や考え方を深める。		3
	入試問題演習	過去問に取り組むことで、実践的な力を身につけさせる。	課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	2
7 月				

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月	入試問題演習	過去問に取り組むことで、実践的な力を身につけさせる。	課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp56～75の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	8
	小説（舞姫）	丁寧な読解を通して形式・構成・文体を確認しながら、作品に描かれた人物・情景描写を的確にとらえる。人物の心情や境遇と情景描写との呼応関係に着目し、象徴表現や暗示について理解する。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp76～95の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	6
	小説（舞姫）	人物や舞台設定の背景にある時代・社会状況をとらえ、内容理解を深める。状況下での登場人物の生き方や考え方を通して主題に迫り、自分の考えを深める。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	
	評論（風景はどのように立ち現れるか）	論理的な文章の内容を叙述に即して的確にとらえる力を身につける。文化として物事を見る観点を学び、ものの見方や考え方を深める。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp98～117の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	
	評論（風景はどのように立ち現れるか）	論理的な文章の内容を叙述に即して的確にとらえる力を身につける。文化として物事を見る観点を学び、ものの見方や考え方を深める。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	4
	評論（リスク社会としての現代）	論理的な文章を読んで、その論理の展開をたどり、筆者の主張を読み取る。現代社会が背負っている問題点を知り、そのよって立つ理由を考えることで、これからの世界に対する姿勢を作っていく。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	4

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp118～137の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	5
	小説（檸檬）	独特な事物の把握の仕方と感覚の世界をとらえ、小説の魅力を味わう。「私」の思考や感覚を通して、自分の日常や普段の考え方を振り返る。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	入試問題演習	過去問に取り組むことで、実践的な力を身につけさせる。	課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	3

2月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

3月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

年間授業計画様式例

翔陽高等学校 令和5年度 教科：国語 科目：現代文B発展演習 年間授業計画

教科：国語 科目：現代文B発展演習 単位数：2単位

対象学年組：第3学年選択者

使用教科書：『現代文B 改訂版 下巻』（大修館書店）

使用教材：『現代文読解基礎ドリル改訂版』（駿台文庫） 『錬成現代文2+』（尚文出版）

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数	
4 月	基礎ドリル：第1章～第4章 錬成現代文：1～4	評論文読解に必要な知識、読み方・考え方等の読解法を身に付ける 学習した読解法を、実際に問題を解くことで定着させる	関心・意欲・態度 知識・理解	8

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	基礎ドリル：第5章～第8章 錬成現代文：5～8	評論文読解に必要な知識、読み方・考え方等の読解法を身に付ける 学習した読解法を、実際に問題を解くことで定着させる	関心・意欲・態度 知識・理解	8
	定期考査	1学期中間考査	考査	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	基礎ドリル：第9章～第11章 錬成現代文：9～11	評論文読解に必要な知識、読み方・考え方等の読解法を身に付ける 学習した読解法を、実際に問題を解くことで定着させる	関心・意欲・態度 知識・理解	6

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
基礎ドリル：第12章、第13章 錬成現代文：12、13 定期考査	評論文読解に必要な知識、読み方・考え方等の読解法を身に付ける 学習した読解法を、実際に問題を解くことで定着させる 1学期期末考査	関心・意欲・態度 知識・理解 考査	4 1
7 月			

8月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	基礎ドリル：第14章 錬成現代文：14～17 私大過去問	評論文読解に必要な知識、読み方・考え方等の読解法を身に付ける 学習した読解法を、実際に問題を解くことで定着させる 受験を意識し多くの問題に触れることで、様々な問題への対応力を身に付ける	関心・意欲・態度 知識・理解	4

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	錬成現代文：1 8～2 1 私大過去問 共通テスト対策	学習した読解法を、実際に問題を解くことで定着させる 受験を意識し多くの問題に触れることで、様々な問題への対応力を身に付ける	関心・意欲・態度 知識・理解	8
	定期考査	2学期中間考査	考査	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	錬成現代文：22～25 私大過去問 共通テスト対策	学習した読解法を、実際に問題を解くことで定着させる 受験を意識し多くの問題に触れることで、様々な問題への対応力を身に付ける	関心・意欲・態度 知識・理解	8

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	錬成現代文：26、27 私大過去問 共通テスト対策	学習した読解法を、実際に問題を解くことで定着させる 受験を意識し多くの問題に触れることで、様々な問題への対応力を身に付ける	関心・意欲・態度 知識・理解	4
	定期考査	2学期期末考査	考査	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	私大過去問 共通テスト対策	学習した読解法を、実際に問題を解くことで定着させる 受験を意識し多くの問題に触れることで、様々な問題への対応力を身に付ける	関心・意欲・態度 知識・理解	4

2月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

3月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

年間授業計画様式例

翔陽高等学校令和5年度 教科：国語 科目：古典B 年間授業計画

教科：国語 科目：古典B 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 選択者

使用教科書：『高等学校 古典B 古典編 [改訂版]』（三省堂）

使用教材：『読み解く古文2』『文法ノート』（浜島書店）・『体系古典文法』（数研出版）・『key&point古文単語330』（いいずな書店）

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	文法	用言の復習 助動詞「き・けり・つ・ぬ・たり・り」	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	3
	問題演習	更級日記「姉の死」	関心・意欲・態度 知識・理解	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	文法	助動詞「る・らる」「す・さす・しむ」	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	1
	問題演習	徒然草「亀山殿の蛇」	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	定期考査	1 学期中間考査	考査	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	文法	助動詞「む・むず・らむ・けむ」 「べし・めり・なり・まし・らし」 「ず・じ・まじ・なり・たり」 敬語の種類・二方向への敬意	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	4
	問題演習	無名抄「おもて歌を選ぶ」 枕草子「心をなぐさめるもの」 平家物語「忠盛の昇殿」 大和物語「忠岑の機転」	関心・意欲・態度 知識・理解	4

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	文法 格助詞・接続助詞	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	1
	問題演習 建礼門院右京大夫集「星月夜に」	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	定期考査 1 学期期末考査	考査	1

8月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	文法	副助詞・終助詞 「なり」「たり」の識別 「ぬ」の識別 「に」の識別	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	4
	問題演習	無名草子「すばらしい女性」 竹取物語「帝の使との対面」 枕草子「懸想人にて来たるは」 沙石集「殺生した僧の事」	関心・意欲・態度 知識・理解	4

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10月 文法	「し」の識別 「せ」の識別 助詞「の」「ば」の識別	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	3
問題演習	落窪物語「落窪の君との対面」 堤中納言物語「中納言の物思い」 今昔物語集「羅城門の盗人」	関心・意欲・態度 知識・理解	3
定期考査	2学期中間考査	考査	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	文法	係結び 和歌の修辞	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2
	問題演習	伊勢物語「すける物思ひ」 去来抄「切字論」 平家物語「風流人忠盛」 蜻蛉日記「春の嘆き」	関心・意欲・態度 知識・理解	4

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	問題演習	私大過去問 共通テスト対策	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	定期考査	2学期期末考査	考査	1

1月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

2月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

3月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

年間授業計画様式例

翔陽高等学校令和5年度 教科：国語 科目：古典B発展演習 年間授業計画

教科：国語 科目：古典B発展演習 単位数：4単位

対象学年組：第3学年 選択者

使用教科書：『高等学校 古典B 古典編 [改訂版]』（三省堂）

使用教材：『読み解く古文3』『文法ノート』（浜島書店）・『体系古典文法』（数研出版）・『key&point古文単語330』（いいずな書店）

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	文法	用言の復習 助動詞「き・けり・つ・ぬ・たり・り」の復習 係結びの復習	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	4
	問題演習	十訓抄「行遠の誤算」 宇治拾遺物語「河原院の主」	関心・意欲・態度 知識・理解	4

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5月 文法	助動詞「る・らる」「す・さす・しむ」「ず」の復習 副詞の呼応、識別「し」「せ」	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	6
問題演習	大和物語「多忙な平中」 古今著聞集「敦兼と北の方」 徒然草「名利に使われて」	関心・意欲・態度 知識・理解	6
定期考査	1学期中間考査	考査	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	文法	助動詞「む・けむ・らむ・べし・じ・まじ」の復習 識別「なむ」「なり」「に」	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	6
	問題演習	大鏡「左衛門督の事」 うたたね「断ち切れぬ思い」 枕草子「頭弁の、職にまゐり給ひて」	関心・意欲・態度 知識・理解	6

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7月 文法	助動詞「らし・めり・なり」の復習 識別「ぬ」「の」「む」	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2
問題演習	大鏡「左衛門督の事」 うたたね「断ち切れぬ思い」 枕草子「頭弁の、職にまゐり給ひて」	関心・意欲・態度 知識・理解	2
定期考査	1 学期期末考査	考査	1

8月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	文法	助動詞「なり・まし」の復習 識別「る」、助詞、品詞分解	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	6
	問題演習	讃岐典侍日記「亡き人への思慕」 玉勝間「学説について」 平家物語「落とされた文」	関心・意欲・態度 知識・理解	6

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	文法	係結び、副詞の呼応の復習 敬語、和歌の修辞	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	6
	問題演習	毎月抄「詞と心」 落窪物語「すれちがう思惑」 古本説話集「女院の屏風」	関心・意欲・態度 知識・理解	6
	定期考査	2学期中間考査	考査	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	文法	識別の復習	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	1
	問題演習	和泉式部日記「親王の邸へ」 俊頼髓脳「歌と虚言」 源氏物語「明石の君」	関心・意欲・態度 知識・理解	6
	問題演習	私大過去問	関心・意欲・態度 知識・理解	5

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	文法	敬語の復習	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	1
	問題演習	花月草子「年経る鯉」 堤中納言物語「家を出る妻」 胆大小心録「わが敷島の道」	関心・意欲・態度 知識・理解	6
	問題演習	私大過去問 共通テスト対策	関心・意欲・態度 知識・理解	5
	定期考査	2学期期末考査	考査	1

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	問題演習	私大過去問 共通テスト対策	関心・意欲・態度 知識・理解	4
	文法	総復習	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2

2月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

3月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

年間授業計画様式例

翔陽高等学校令和5年度 教科：国語 科目：漢文 年間授業計画

教科：国語 科目：漢文 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 選択者

使用教科書：『高等学校 古典B 漢文編 [改訂版]』（三省堂）

使用教材：『よむナビ漢文2必修編』（いいずな書店）・『漢文句法・演習ドリル』（旺文社）

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	再読文字	再読文字の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	否定	否定の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
				0
				0

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	否定	否定の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	使役	使役の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	受身	受身の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	定期考査	再読文字・否定	知識・理解 定期考査	1

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
受身	受身の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
疑問	疑問の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
反語	反語の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1

6
月

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	反語	反語の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	定期考査	受身・疑問・反語	知識・理解 定期考査	1
	漢詩	漢詩の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	比較・比況	比較・比況	関心・意欲・態度 知識・理解	2

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

8
月

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	仮定	仮定の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	抑揚	抑揚の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	限定・累加	限定・累加の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	選択・願望・詠嘆	選択・願望・詠嘆の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	文章	「搜神記」	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	思想	「淮南子」	関心・意欲・態度 知識・理解	1
10 月	定期考査	句形のまとめ	知識・理解 定期考査	1
	漢詩	「本事詩」	関心・意欲・態度 知識・理解	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	読み比べ	「枕中記」 「黄梁夢」	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	読み比べ	「春秋左氏伝」 「唐物語」	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	句法の総まとめ	句法の理解	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
	実践問題演習	問題の解法の理解（重要語句）	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	定期考査	実践演習問題	知識・理解 定期考査	1
	実践問題演習	問題の解法の理解（重要句形）	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
	実践問題演習	問題の解法の理解（対照的な表現）	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月				

2月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

3月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

年間授業計画様式例

翔陽高等学校 令和5年度 教科国語科目国語一般 年間授業計画

教科：国語科 目：国語一般 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～5組

使用教科書：『新 高等学校 国語総合』（明治書院）

使用教材：『国語必携パーフェクト演習 三訂版』（尚文出版）

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	漢字の読み書き①	重要語の読み・重要語の書き取り・短文での訓読み・同時異音（訓）について理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2
	語彙①	反対語・語の意味・慣用句（慣用表現）・ことわざについて理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2
	漢字の読み書き②	同音異義語・四字熟語・同音の類字・訓読みと部首・熟語の構成について理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	語彙②	語の意味・単位の呼称・慣用句を使った文・同じ意味のことわざについて理解する。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
	漢字の読み書き③	語の逆さ読み・同音異義語・同訓異義語について理解する。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
文章表現 文の正しい接続表現・文の強調表現・句読点による意味の違い	文における言葉の対応関係について理解する。句読点の役割を理解し、適切に句読点を打つことができるようにする。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2
漢字の読み書き④	三字熟語・重箱読み・湯桶読み・用い方で変わる読みについて、理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2
文章表現 文章の書き方	書き方の一般的な手順や基本的な事柄を理解して、文章を書くことができる。	関心・意欲・態度 知識・理解 書く能力 提出物	2
文章表現 志望理由書の書き方	基本的な形式と、目的に応じた書き方を理解して、志望理由書を書くことができる。	関心・意欲・態度 知識・理解 書く能力 提出物	2

6月

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
文章表現 志望理由書の書き方	基本的な形式と、目的に応じた書き方を理解して、志望理由書を書くことができる。	関心・意欲・態度 理解 提出物 知識・ 書く能力	2

7
月

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月	漢字の読み書き⑤	夏の風物詩の漢字・異音の類字について理解する。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
	文章表現 書き言葉と話し言 葉・文体の相違	書き言葉と話し言葉を区別することができる。常体と敬体を区別し、どちらかに統一することができる。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	漢字の読み書き⑥	生活用具の読み・冠婚葬祭の漢字・付表の漢字について理解する。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
	文章表現 手紙の書き方	手紙の価値と必要性を認識する。手紙の基本的な形式と、相手や目的に応じた手紙の書き方を理解する。実際に実用的な手紙を書き、手紙の書き方を身につける。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 書く能力 提出物	2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	漢字の読み書き⑥	生活用具の読み・冠婚葬祭の漢字・付表の漢字について理解する。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
	文章表現 手紙の書き方	手紙の価値と必要性を認識する。手紙の基本的な形式と、相手や目的に応じた手紙の書き方を理解する。実際に実用的な手紙を書き、手紙の書き方を身につける。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 提出物 書く能力	2
10 月				

指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
漢字の読み書き⑦	難読漢字・動物植物の漢字について知る。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
文学史	基本的な日本文学の作者と作品を知る。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
文章表現 履歴書の書き方	履歴書を書くときの留意点を理解する。実際に履歴書を書き、履歴書の書き方を身につける。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 書く能力 提出物	2

11
月

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	国語常識のまとめ①	常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになる。	関心・意欲・態度 理解 小テスト 知識・	2
	国語常識のまとめ②	重要語句の意味・用法を理解する。	関心・意欲・態度 理解 小テスト 知識・	2
12 月	表現 表現の工夫	種々の表現技法とその表現効果について理解する。表現の効果とその効果に着目して文章を読む態度を身につける。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト 読む能力	2

1月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

2月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

3月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数